

小学校給食調理の 民間委託化に反対する



青木ひかる (みどり・市民) えている。

(ア)小学校の学校給食調理業務の変更を検討するに当たっては、再度学校給食検討委員会を設置して慎重に議論するべきではないか。(イ)検討委員会の答申では、民間委託の目的は学校給食の発展に資する財源を生み出すことにある。明日の小金井教育プランの財源のために小学校給食を委託するというのは、目的のすり替えではないか。(ウ)教育全般の改革に必要な財源は、財政全体の優先順位を変更する中で生み出すべきではないか。

学校教育部長 (ア)再度検討委員会を設置する考えはない。(イ)給食の質の向上も、「教育プラン」の一部に充てることも、同じ市民満足度の向上になると考



小学校ごとに安全でおいしい給食がつけられている(四小給食室)

発達支援事業は 市が責任をもつ直営で



水上洋志 (日本共産党)

①けやき保育園とピノキオ幼稚園の移転に伴う発達支援事業について問う。(ア)運営主体について、児福審答申を踏まえピノキオ幼稚園で培った経験を生かした新たな事業に市が責任を果たす直営方式で行うべき。(イ)市の担当部署は、障がい受容の観点から子ども家庭部に、他市の「子ども未来子ども支援課」のような部署を早く設置すべき。子ども家庭部長 (ア)相談業務

は市に専門性がなく委託事業を視野に入れてきている。(イ)主管課は障害福祉課となっている。開設準備室を設けていきたい。
②コバス北東部循環を緑中央通りを境に2ルート化する市の方針について、関係団体の声も聞きルートの調査検討に足を踏み出す必要がある。
都市整備部長 先送りせず実現に向け検討を行っていく。
■その他に、障害者福祉センターの指定管理について質問。

見守りネットワークシス テムの再構築を



遠藤百合子 (自民党小金井)

①第四小学校の登校時の見守りパトロールを14年続けている。(ア)弁天踏切跡付近の安全対策。(イ)ワンワンパトロールの動向。(ウ)防災無線の曲目の変更。(エ)カシガールポケットの今後。(オ)安心メール配信システムの更なる広がり。(カ)袖ヶ浦市の高齢者見守りネットワークを参考に。
都市整備部長 (ア)PTA等と連携し安全対策を実施する。(イ)情報の

共有化に努める。(ウ)検討する。(オ)生活安全に関する情報も配信。
学校教育部長 (エ)募集や継続を広く市民に呼びかけていく。
福祉保健部長 (カ)袖ヶ浦市の高齢者見守りシステムを検討。
②市民交流センター1階ロビー貸出しの展示用ボードの手配。
市民部長 指定管理者側で整備する事を検討。
③こきんちゃんの更なる活用。
市民部長 交流センターでの活用を検討。グッズ等も検討。

孤立死対策の充実を



関根優司 (日本共産党)

今年4月までに全国で12件の家族が孤立死された事件がマスコミ報道された。社会状況の変化や、派遣切りの横行、三多摩で保健所が17か所から5か所に減るなど、雇用や福祉分野の政治の後退も原因だ。(ア)5月11日付けの政府通知に基づき、関係部局内の連携と、水道ガス事業者などの連携等はどうなっているか。困難事例の洗い出しと訪問など検討しているか。(イ)国の補助金などの活用は考えているか。



交通の危険な箇所の安全対策を求めました

福祉保健部長 (ア)民生委員などの連携や関係部課の連携は図ってきたが今後も強化したい。水道ガス事業者などとの連携は、国の通知も受け研究したい。(イ)

都と協議しながら、他市の状況も見ながら調査研究したい。
■その他に、弁天踏切周辺と中央線北側道の交通安全対策について質問しました。

放射能 内部被ばく ゼロをめざして



漢人明子 (みどり・市民)

3・11によって原発の危険性、放射能被害の深刻さを多くの人が知り、放射能測定器の設置が全国的に増えた。小金井市の22年間の市民測定室の活動は貴重な経験として注目されている。
新たな消費者庁貸与事業放射能測定器の活用方針は評価するが、(ア)市民測定室との信頼関係を損なう経過だ。(イ)活用方法、結果の公開。(ウ)空き時間は市民測定で有効活用を。(エ)食材の選定。
(オ)放射能検出の場合の対応。
市長 (ア)測定室の人たちには説明が遅れ申し訳なかった。

危機管理担当部長 (イ)非常勤職員2名で保育園と学校の給食食材を一日4検体測る。即日HPにアップ。(ウ)残りの3日と5時以降の活用は検討していない。
学校教育部長 (エ)栄養士と保護者の意見を聞き教育委員会が決定。使用頻度・量が多いもの。(オ)内部被ばくをゼロに近づけるということから使用は控える。

保育料への年少扶養控除 廃止の影響回避を

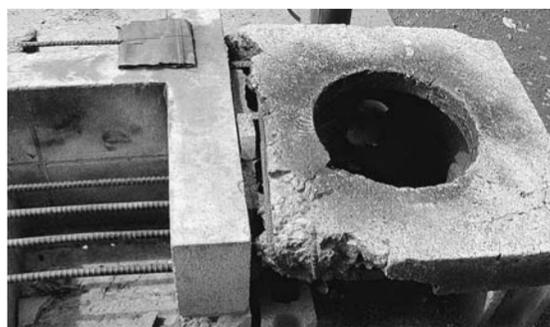


板倉真也 (日本共産党)

(ア)昨年7月の厚生労働省の通知では、保育料などに対する影響回避を求めている。協議状況の説明を。(イ)保育料に対しては、児童福祉審議会に諮問して判断を仰ぐべきというのが、児童福祉法の主旨。児童福祉審議会に諮らず対応したのは、児童福祉法に反する。(ウ)厚生労働省通知に沿って影響が起きない措置を講ずるべき。児童福祉審議会に諮るべき。

市長 (ア)この間、保育に係る費用の多さ、待機児解消のために認証保育所等を増やしていくなかで財政的な負担が大きくなってきている。そのような中で、新たな措置をするという状況にないという判断をした。(イ)今回

の措置は、保育料金の変更をしているという考え方は持っていない。(ウ)現行制度でやらせていただく。
■他に、公民館の設備・備品の充実を要求しました。



傷む、緑センターのバーベキュー施設のカマド

スクールソーシャルワ ーカーの充実を



田頭祐子 (みどり・市民)

①(ア)スクールソーシャルワーカーの体制、相談回数は。(イ)1年契約でなく継続的な支援を。
学校教育部長 (ア)1名増やし5人体制で、拠点校も4校に。不登校84件、児童虐待52件。(イ)最優先課題で配置を考えたい。

②学校での子ども達の努力が報われるように光熱水費削減還元プログラムを工夫しないか。
学務課長 やる気が出る基準の変更やポイント制など、成果

が見える形を作っていきたい。
③市民協働の在り方について答申が出た。NPOへの職員派遣や協働契約についての検討は。
市民部長 市民活動団体等への派遣研修の実現に向け調整中。協働契約は、難しい課題と認識しているが先進市を研究する。
④環境配慮住宅型研修施設の愛称の公募は、協働した市民等へ説明・合意はあったのか。
環境政策課長 市民が使った愛称に関し、確認が不足と反省。

